

3-12 MovieClipオブジェクトの色を変える

SCRIPT 10 new Color()

Colorオブジェクトを生成するコンストラクタです。()内には、ColorオブジェクトにするMovieClipオブジェクトを指定します。

11 setRGB()

MovieClipオブジェクトに色を付けるメソッドです。()内には、RGBカラーを16進数で指定します。Colorオブジェクトのメソッドなので、利用するときはColorオブジェクトを生成します。

```
on (press) { ..... ① マウスボタンが押されたら
    sodeColor = new Color(_root.shirt.sode); ..... ② Colorオブジェクト
    sodeColor.setRGB(0x636363); ..... ③ 「sodeColor」を灰色 「sodeColor」を
    (636363) にする 「_root.shirt.sode」
    とする
}
```

■袖の色を変える(shirt_04.swf)



色のボタンをクリックすると...



ここではMovieClipオブジェクトの色を変えてみましょう。色のボタンを押すことで、Tシャツの袖を5色に変化させます。

色を付けるときは、ColorオブジェクトのsetRGB()メソッドを使います。Colorオブジェクトは目に見えないオブジェクトで、色をセットするための定義とを考えてください。あらかじめ袖の色を「sodeColor」と定義して、そこに色をセットすることで袖の色を変えるのです。MovieClipオブジェクトには色を示すプロパティがありませんから、このようにColorオブジェクトを利用します。

袖の色が変わります

new Color() / setRGB()

やってみよう

5色のボタンでTシャツの袖の色を変えられるようになります。

- 完成ファイル：[chap3] → [3_12] → Tshirt_04.fla
- 練習用ファイル：[chap3] → [3_12] → Trensyu_shirt_04.fla

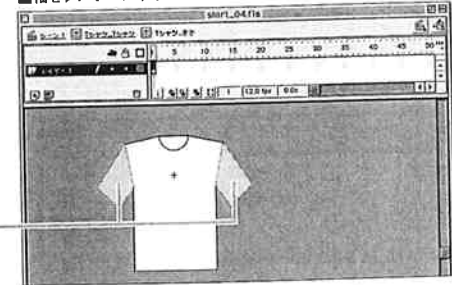
準備

01 袖の部分をシンボルにする

Tシャツの袖を選択し、ムービークリップシンボルに変換します。

setRGB()メソッドは、MovieClipオブジェクトの色をすべて変えます。袖の色を変えるときは、袖の内部だけを独立させてムービークリップシンボルにしておきます。

■袖をシンボルにする



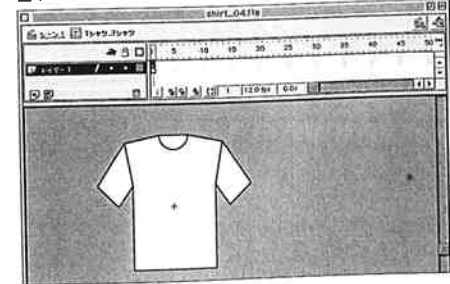
内部だけをムービークリップにします

02 袖にインスタンス名を付ける

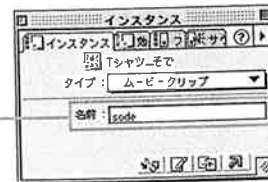
色を付ける袖のMovieClipオブジェクトに、インスタンス名を付けます。ここでは「sode」としました。

ステージ上に配置したTシャツのMovieClipオブジェクトには、「shirt」というインスタンス名が付いています。これで袖のMovieClipオブジェクトは「_root.shirt.sode」となります。

■インスタンス名を付ける



名前を入力します



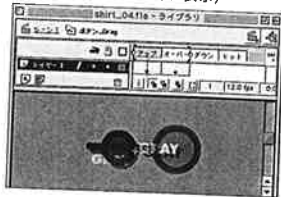
3-12 MovieClip オブジェクトの色を変える

03 ボタンを作る

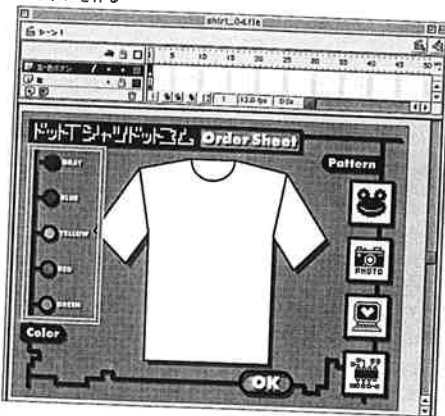
ステージ上に色を変えるためのボタンを作ります。ここでは袖を5色に変えるので、5つ作りしました。ボタンは、実際に設定する色に塗っておくと分かりやすいでしょう。

この例では、マウスカーソルを上にしたときボタンが大きくなるよう、「オーバー」のフレームに大きなボタンを描いています。

■ボタン(オニオンスキン表示)



■ボタンを作る



ActionScriptを記述する

04 スクリプトを記述する

5つのボタンに、袖の色を変えるスクリプトを記述します。

```
on (press) {
    sodeColor = new Color(_root.shirt.sode);
    sodeColor.setRGB(0x636363);
}
```

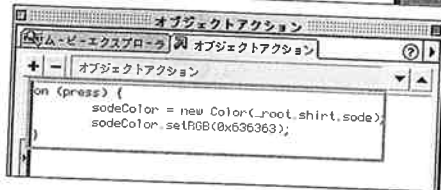
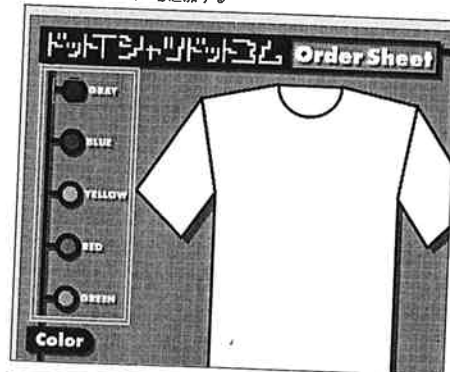
まず最初に、new Color() で「sodeColor」を「_root.shirt.sode」と定義します。

次に「sodeColor」に setRGB() メソッドで色を設定します。色は「636363」(灰色)のように16進数で指定し、先頭には「0x」を付けます。なお、16進数の値はカラーパレットで確認できます。

この例では5つのボタンに次の色を指定しました。

GRAY	636363
BLUE	3163CE
YELLOW	FF9C00
RED	FF3100
GREEN	63CE31

■ボタンアクションを追加する



05 動きを確認する

ムービープレビューでボタンを押し、袖の色が変わるか確認しましょう。

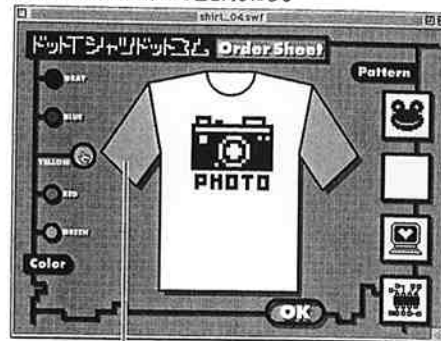
柄もドラッグできるようになっていますから、好きな色と柄の組み合わせで、自分好みのTシャツを作ってみてください。

MEMO 次の「3-13 自分でメソッドを定義する」では、MovieClip オブジェクト自体に色の定義する方法を紹介します。ActionScriptの基本となる「オブジェクト指向」についても説明していますので、ぜひ参照してください。

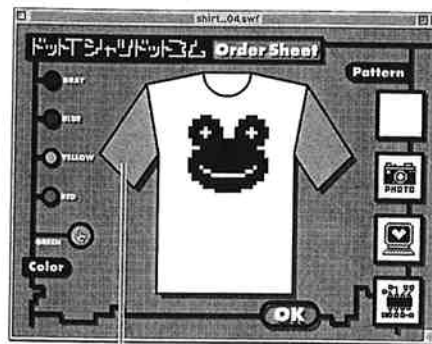
CHECK 自分でメソッドを定義する 128

new Color() / setRGB()

■袖の色は押したボタンの色と同じになる



YELLOWのボタンを押すと、袖の色が黄色 (FF9C00) になります



GREENのボタンを押すと、袖の色が緑 (63CE31) になります

設定のポイント

POINT 1 色を変える部分は、ひとつのムービークリップシンボルにしておきます。【手順①】

POINT 2 setRGB() は Color オブジェクトのメソッドです。利用するときは、まず、new Color() で Color オブジェクトを生成します。【手順②】

POINT 3 setRGB() メソッドで「FFFFFF」のように色を指定するときは、先頭に16進数であることを示す「0x」を付けます。【手順③】